

第  
59  
号

本願寺西山別院報

久遠  
-QUON-

〒615-8107

京都市西京区川島北裏町  
29番地

Tel:075-392-7939

Fax:075-394-4416

e-mail: nishiyamabetsuin@  
msa.biglobe.ne.jp本願寺西山別院  
ホームページ西山別院の  
「あんな情報」「こんな情報」  
発信しています！

ホームページ



Instagram

本願寺西山別院 輪番  
得度習礼所・教師教修所 所長  
西山幼稚園 園長

中原 敬恵

謹んで  
新春のお慶びを  
申し上げます。

新しい一年が始まりました。今日から三六五日間、二〇二六（令和八）年を、阿弥陀如来のお光を頼りに、共に「縁を感じながら、ありがたうの心で歩ませていただきます。」

さて、私たちは一年の始まりが「いつ」で、一年の終わりが「いつ」なのか知っています。そして一年が終わると、次の一年が始まることも知っています。知識として知っているだけでなく、自分の体験として大晦日と元旦を過ごしたことを知っています。

では、皆さんは自分のお誕生日をご存じでしょうか。もちろん私も自分の誕生日を知っています。でもそれは、両親に教えてもらった誕生日であり、保険証や免許証に書いてある誕生日であります。誰も生まれたその時が、誕生日といわれるその日だったかどうか、確認して生まれてきてはいないでしょう。そして同じように、私たちは自分の命日をこの日だと確認して迎えることは出来ないのです。私が生きているこのいのちの始まりと終わりを、私たちは自分の体験として知ることが出来ないのです。

桜散る 梅はこぼれる 椿落つ

牡丹崩れて菊は舞う 朝顔しぼむ

紫陽花しおれて 李はだれる



花はその最後を色々な言葉で表現されます。花びらが萼や茎から離れていく様子を、桜はひらひらと散って、椿はポテッと落ちて、菊は小さな花びらが宙を舞うように散っていく。儚くも優雅な表現です。

私たちのいのちの終わりは、何と表現され

るでしょうか。「死」という漢字は、残された骨を前に膝まづく人を表しているそうですが、少し寂しい感じがします。浄土真宗では「往生浄土」という言葉を使います。「往」はゆく、「生」はうまれる。この世でのいのちの終わりは、阿弥陀さまの国お浄土へ生まれさせていただくという、大切な日でもあります。

そして、このお浄土に生まれるということは、私がだれであっても、どこで何をしていても、子どもでも大人でも関係なく決まっていることなのだというのです。

親鸞聖人は著書『顕浄土真実教行証文類』の中で、浄土へ生まれたいと願えばたちどころに往生すべき身に定まり、不退転の位に定まると説いてくださっています。この世でのいのちの始まりも終わりもわからない私ではありますが、お浄土へ生まれることは定まっています。揺らぐことがないことなのだというのです。どのいのちも同じようにお浄土へ生まれさせていただく。だからこそまた会う世界がある「俱会一处」といわれるのです。

桜散る 梅はこぼれる 椿落つ…の続きに、「我がいのちは生まれ往く」とでも入れましょうか。

どうぞ本年もよろしく願いいたします。

どうぞどうぞ、生まれ

往くいのちのお話を聞き

に、本願寺西山別院へお

参りくださいませ。



親鸞聖人



## 浄土真宗の 生活信条

一、み仏の誓いを信じ

尊いみ名をとなえつつ

強く明るく生き抜きます

一、み仏の光をあおぎ

常にわが身をかえりみて

感謝のうちに励みます

一、み仏の教えにしたがい

正しい道を聞きわけて

まことのみのりをひろめます

一、み仏の恵みを喜び

互いにうやまい助けあい  
社会のために尽くします



上の段 左:光林智勝 中央:藤木祐大 右:久野俊英  
下の段 左:亀井正章・桒上孝樹 中央:輪番 中原敬恵 右:大辻子佐知子・石田彰信

# 謹賀新年

## 年頭の抱負

**石田 彰信**

早寝早起き、生活習慣を見直し、規則正しい生活を継続する！

**光林 智勝**

健康が気になる年頃になりました。健康な体づくりを目指します。

**藤木 祐大**

あけましておめでとうございます。おかげさまで息子が一歳を迎えました。今年も三人四脚で頑張ります。

**亀井 正章**

今年も表なしの心で…。

**久野 俊英**

今年こそ生活習慣を見直し、ジムに通い始めたいです。

**桒上 孝樹**

今年は忘れ物を減らしつつ、心も忘れず丁寧に過ごしたいです。

**大辻子 佐知子**

すぐ興味がでて、すぐ手を出して、そしてすぐ飽きるを繰り返したここ数年…。今年こそ何かを継続していきたい！（何を継続させるかはこれから考えます。）



# 仏教婦人会

## 「すみっぽう 角坊 報恩講参拝」

十月七日(火)、角坊の報恩講に仏教婦人会の皆さまと参拝いたしました。  
大師影供作法のお勤めに引き続き、本願寺派布教使の武田正知師よりご法話をいただきました。



大師影供作法のお勤め



ご開山さまと記念写真

### 角坊 (京都市右京区)

親鸞聖人が晩年にお住まいになった「善法坊」跡とされ親鸞聖人ご往生の地です。角坊は、親鸞聖人七五〇回大遠忌事業の一環として、旧伽藍建物を除却し、境内地の整備が行われました。ご本尊がご安置されている新築の遷浄殿は、六間四面のひのき造りで、正面欄間には聖人ご往生の様子が彫刻・装飾されています。



## 「仏教婦人会研修旅行」

十一月十一日(火)

十一月十一日(火)に、仏教婦人会で日帰り研修旅行に行ってきました！参加者は十三名。朝八時三十分西山別院を出発。

まずは、西本願寺の南隣にある真宗興正派の御本山「興正寺」へ。

阿弥陀堂・御影堂を参拝させていただきました。金欄や彩色が鮮やかなお堂は、とても素晴らしく参加者一同魅了されました。

お昼からは、南丹市の美山町へ向かい美山鶏のランチを美味しくいただき、食後は国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されている「美山かやぶきの里」ガイドツアーに参加いたしました。



御影堂で記念写真



茅葺き屋根

ガイドツアーでは、

景観を見るだけではわからない、かやぶき屋根保存の取り組みや、人々の暮らし、屋根の仕組みなどについて地元の方が説明してくださいました。

帰路は「美山道の駅」や「道の駅ウッディー京北」に立ち寄ってお土産を購入。渋滞にあいながらも無事に西山別院まで帰ってくる事ができました。

仏教婦人会では、会員募集中です！月に一度、阿弥陀さまとご一緒しませんか？

仏教婦人会  
一日研修旅行に  
行ってきました！



色鮮やかなお堂



興正寺





【逮夜法要】宗祖讃仰作法 音楽法要



【初夜法要】正信念仏偈(行讃)



【晨朝法要】往生礼讃(日没偈)



【日中法要】報恩講作法

**御礼**  
報恩講法要を  
迎えるにあたり、  
境内の清掃、  
仏具磨き、  
ご奉仕を  
いただきました。  
心より御礼  
申し上げます。



境内清掃奉仕

おみがき

報恩講は、浄土真宗の門信徒が一年間で最も大切にする御仏事です。御本山（西本願寺）の御正忌報恩講にさきがけて、当別院では、十月二十一日（火）の幼稚園報恩講に始まり、二十二日（水）、二十三日（木）の三日間にわたり、報恩講法要を厳修いたしました。三日間の参拝者は、西山幼稚園の園児を含めて延べ三〇〇人以上で、二十二日の逮夜法要には、本願寺角坊より佐竹顕主管のご参拝を賜りました。

お念仏の道をお示しくださった親鸞聖人のご遺徳を偲ばせていただき、お念仏に遇えた喜びをこの身に受け、参拝者一同が合掌し、声高らかにお念仏申しました。また、二十三日の日中法要後には、対面所でお斎（命の尊さ、食べものを有り難みを味わう食事）をいただきました。

# 報恩講法要



祖師前焼香



御俗姓拝読



雅楽の調べ



お斎



御絵伝(右余間)



書院の生花



華籠



# 報恩講法要



講師 本願寺派布教使  
大阪教区 川北組  
本願寺住職  
おおち きよと  
鶯地 清登師

## 本願力に遇う

親鸞さまは、今を生きる私たちに、阿弥陀如来さまのお救いを伝えてくださいました。阿弥陀さまのおはたらき、本願力に出遇わせていただいた私たちは、もう二度とむなししい人生を歩むことはありません。阿弥陀さまは、「あなたのことが大切だから、あなたのいのちを決してむなしく終わらせません。あなたをお浄土に迎え取り、必ず仏と生まれさせます。どうか、そのまま、まかせてくれよ」と喚びつづけ、今、南無阿弥陀仏と私たち一人ひとりに至り届いてくださっている仏さまであります。

報恩講の恩には、「なされたことを知る」という意味があります。原因の因という字の下に心と書きます。お布団の上に、人が大の字で寝ている様子からできた漢字です。お座布団の上に、赤ちゃんが大の字で寝ている姿を思い浮かべるとわかりやすいと教えていただきました。想像してみますと、とってもかわいらしい姿であり、一方で、とっても安心している姿です。本人は、全く気づいていませんが、周りの方々が、安心して寝ることができるように、守り、支え、育ててくださっているからこそ、赤ちゃんは、安心して寝ることができたのでしょう。私たちは、ついつい自分が頑張ってきたから今があると思ってしまうですが、私



たちは、みんな何もできない赤ちゃんで生まれてきました。そんな私を育ててくださった方々がおられたからこそ、今の私があります。自分の力で生きてきたと思っていた私が、そうじゃなかった、生かされてきた私であると気づかされます。

また、こちらのご本堂は、元々は、ご本山にあった仮本堂が移築された、貴重なご本堂です。今は、皆さまが守護りくださっていますが、これだけ大きなご本堂を、命をかけて、ずっと護ってくださった方々がおられました。先人方が護ってくださったからこそ、本日、ご一緒に、ご本堂に集うことができました。まさしく、なされたことが知らされます。

そして、親鸞さまのご臨終の様子を、本願寺第三代覚如上人が、『御伝鈔』をもって、お示しくださっています。親鸞さまは、体調を崩された後は、世間のことをおっしゃることなく、ただ阿弥陀さまのご恩の深いことを述べられ、お念仏をお称えになりながら、ご往生なされました。お念仏をお称えになられていたのは、決して「お助けください」という意味ではなく、阿弥陀さまから賜ったご恩に、心よりお礼をなさっていたお姿です。そのお姿から、学ばせていただくことは非常に大きいと感じます。

人生を振り返るなかで、「あれがなかった、これがなかった」と、不平不満を言いながら、人生を終えていくのか。それとも、「悲しいことも、苦しいこともあったけれども、数えきれない方々に支えられて、育てられて、自分にしか歩めない尊い人生を歩ませていただきました。おかげさまでです。ありがとうございます」と人生を終えていくのか、同じ人生でも、大きな違いがあるのではないのでしょうか。

報恩講法要をご縁として、親鸞さまをはじめ、お念仏を依りどころとして生き抜かれた先人方にお礼を申しながら、本願力に出遇わせていただきましたことを、ご一緒に慶ばせていただきますよう。

合掌

# 秋季彼岸会

令和七年九月二十三日(火・祝)

令和七年九月二十三日(火・祝)  
曜日・秋分の日、秋季彼岸会  
を厳修いたしました。

中原輪番導師のもと「讃仏  
偈律曲」が勤まり、引き続き、  
「西のはて」の講題で本願寺派  
布教使高島幸博師(大阪教区  
茨木東組専念寺)よりご法話  
をいただきました。



讃仏偈律曲



お焼香



# 西山幼稚園

令和7年

西山幼稚園  
令和七年

報恩講

運動会



全園児でお参りをしたよ



代表園児

「いのちは一つで、私のい  
その後は、園長先生から、  
でお勤めをします。  
「きーみーむーりー」とお歌  
じゅーによらーい」とお歌  
で、みんな大きな声で  
して、みんな大きな声で  
「きーみーむーりー」とお歌  
じゅーによらーい」とお歌  
で、みんな大きな声で  
して、みんな大きな声で

のちもお友達のいのちも大  
切なんだよ」というお話し  
や、「私たちの好き嫌いは  
よく変わるけど、ののさま  
はずっと変わらず私たちを  
大好きでいてくださいいま  
す」というお話を聞かせて  
もらいました。子どもたち  
は、園長の問いかけに一生  
懸命お返事をして、自分の  
考えを伝えてくれていまし  
た。ののさまのように、い  
つまでもお友達を大切にで  
きる人でいてくださいな。  
上手にお参りが出来たの  
で、お供えしていたお菓子  
をみんなで  
いただきました。

仏さまのお姿の  
説明を聞きました

献灯 献花 献香



みんなでダンス♪

運動会が  
はじまるよ

リレー



さあがんばるぞー!

バルーン  
大成功!!

小さな体で目一杯走ったり

十月六日、週末の雨で延期  
の延期となった西山幼稚園の  
運動会は、当日も朝まで少し  
しづれた空模様。それでも子  
どもたちが入場門をくぐって  
行進するころには、きれいな  
青空が広がってくれました。  
白洲はいつもと違ってクラ  
スの応援旗や万国旗が飾ら  
れ、賑やかな雰囲気。子ども  
たちは、本堂のののさまにこ  
挨拶をし、「頑張るぞー!おー」  
と気合を入れて競技が始まり  
ます。

踊ったりするいちご組、可愛  
くプリンに変身して愛嬌いっ  
ぱい踊る年少組、万博の歌に  
合わせてパワーいっぱいのだ  
んすは年中組、年長組は力を  
合わせてバルーンを操る姿も  
素晴らしいですが、リレーは  
毎年見ごたえたっぷり。  
終わりの式では、優勝旗や  
トロフィーが代表のお友達に  
手渡され、全員金メダルとお  
土産をもらって、ニコニコの  
運動会は終了です。みんなよ  
く頑張りました!

プリンに  
へんしーん!!わくわく  
ドキドキ!!



# 自転車パレード

今年も、年長組のお友達が素敵な案内状を届けてくれました。白洲で開催される自転車パレードのお誘いです。

練習が始まったころは、乗れる子もいれば、乗れない子もいて、ハラハラドキドキ。パレードなので、スピードを調節して前の人を抜かさず、ぶつからず、乗りこなさなければなりません。これがな

かなか難しいのです。

当日は、みごとに大成功！見に来ていた保護者のみなさまからも大きな拍手をもらって、ちょっと自慢気で、とっても嬉しそうな子どもたちでした。

これから安全運転で自転車に乗ってくださいね。



スーイスイ



園長先生 見に来てね!

自転車パレード  
メッセージ

じてんしゃぱれーどに  
きてください  
11がつ20にち9じ45ふんから  
おしらすでぱれーどをします  
ぜひみにきてください  
ほしぐみ  
えんちょうせんせいへ



# 「まちたんけん」の学習で

## 京都市立川岡小学校

### 2年生の子供たちが来院!

令和7年11月14日(金)

学習の一環として「まちたんけん」をテーマに十一名の子供たちが来院されました。中原輪番が本堂やご本尊(阿弥陀如来)について説明をいたしました。本堂(京都府指定有形文化財建造物)後ろの長い廊下では、雑巾がけの体験して歴史と文化の大切さを実感して頂きました。

合掌



本堂の後ろに入っ  
たよ!



お寺の本堂



毎朝何時からお仕事しているのですか?  
何年前からありますか?  
どうやってお寺を作ったんですか?  
色んな質問を受けました。



Let's雑巾がけ!





# いちようまつり

日時 11月1日(土)

## in西山別院

当院のシンボルツリーである大銀杏にちなんで

秋のイベント「いちようまつり in 西山別院」を開催いたしました。

午前は、七五三奉告法要(めぐみの参拝)を厳修いたしました。

午後からは、本堂でフラダンス、ミニコンサートなどのイベントを行いました。

また、本堂外陣では、令和六年五月に八面全での修復が終わった重要文化財「松に藤図」「桜に牡丹図」(徳力善宗作)の終日展示が行われました。



ミニコンサート



フラダンス

展示  
重要文化財  
「松に藤図」  
「桜に牡丹図」



桂高校の生徒さんによる草花・野菜の販売

白洲境内では、地元のコーヒー店やお弁当屋さんが出店。キューバサンド、そば、クレープなどの美味しいお料理からデザートまで、三台のキッチンカーも集合しました。物販ブースでは、手作り市(フリーマーケット)や桂高校の生徒さんによる草花・野菜の移動販売と盛り沢山で約五〇〇人を超える方々に来院いただきました大盛況の一日となりました。

大玄関では、終戦八十年の節目に平和の尊さ、戦争の恐ろしさをも再認する機会として「原爆と戦争パネル展」を開催いたしました。

ピクニック開放の



原爆と戦争パネル展

### ご報告

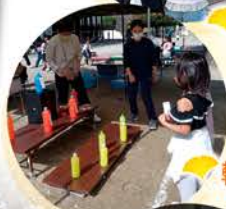
この度、いちようまつり in 西山別院を開催するにあたり、龍谷山本願寺住職大谷光淳様より「百華金庫」直轄寺院・直属寺院教化助成金の交付をいただきました。心より感謝申し上げます。今後、お寺とご縁づくり並びに地域との連携強化に取り組んでまいります。



手作り市・フリーマーケット



射的



輪投げ



ストラックアウト



淹れ立てのコーヒ〜

美味しいお弁当







本願寺西山別院 七五三奉告法要記念

2025(令和7)年11月1日

# 本願寺西山別院 七五三奉告法要 めぐみの参拝

いちようまつり in 西山別院の行事として「七五三奉告法要めぐみの参拝」をとめました。参拝のご家族は、本堂の前で記念写真を撮ったり、フォトスポットの風船で遊んだり境内の各所で楽しんでおられました。法要中は雅楽が奏され、中原輪番調声のもと「らいはいのうた」を読経し、お子様の成長を阿弥陀さまに奉告させていただきました。

いのちをいただき健やかに成長したことを阿弥陀さまにご奉告いたしました。

- 七五三奉告法要次第
- 一、行事鐘
  - 一、縁儀参進 雅楽依用
  - 一、お焼香
  - 一、おつとめ
  - 一、「らいはいのうた」
  - 一、おはなし
  - 一、記念写真



らいはいのうた

中原輪番のおはなし



お焼香



縁儀 雅楽の調べ

焼香前に  
塗香をいただきました

▲豊岡大雅くん



西田悠真くん▶



## お知らせ

## さくらまつり

桜咲く春に  
「さくらまつり」を  
開催予定！  
ゲームコーナーなどの行事の他、  
フリーマーケット、キッチンカー  
等。ぜひ遊びに来てください！  
開催日：二〇二六(令和八)年  
四月四日(土)雨天決行  
開催場所：本願寺西山別院境内地



## 西山別院フードドライブのご報告

「もったいない」から  
「ありがとう」へ

令和7年の10月から11月にかけて、西山別院フードドライブを実施いたしました。段ボール二箱分のご寄付をいただき、総重量「20.7kg」のおごころ籠もる「食財」が集まりました。

今回もフードドライブ京都様へ渡し、必要とされている方々へ届けられます。私どもの「もったいない」が誰かの「ありがたい」になるなんて嬉しいですね。西山別院では、今後も継続してフードドライブ活動を行っていきます。

「お寺ではじめるSDGs」これからも一緒に進めて行きましょー！

## 予告

次回のフードドライブは、  
令和7年12月19日(土) 令和8年1月18日  
に開催する予定です！



フードドライブ(寄付)とは、家庭で眠っている食品、消費しきれない食品を回収して、子ども食堂など必要とされている方々へお届けすることで、食品ロスの削減や生活支援に繋げることが出来るボランティア活動です。



慈しみの  
お話

vol.4

# もちつき ぺったん

文 亀井 遊学  
絵 大辻子 和奏

おてらの ようちえんには  
もちつきたいかいが  
あるんだよ。

ぼくも ともちも

せんせいも

よいしょ ペったん！

よいしょ ペったん！

だんだん おもちが もっちもち！

できあがったら ののさまに

おもちを おそなえいたします。

そして みんなと おもちを

わけわけて いただきます。

おかげさまで いただき おもち。

みんなの きもちが こもっている。

よくかんで よくかんで おいしいね。



## ✈ インド紀行 佛足に額づいて ⑮

西山別院仏教婦人会会員  
柳瀬千代子



一九八八(仏歴二五三二)年一月二十日〜二月三日  
仏教の開祖である釈尊が、お生まれになり、悟りを開かれ、法を説かれ、入滅された地インド。日本人が古より「天竺」と仰いできたインド。かつては遠い遙かな国「天竺」も今では日本から飛行機で八時間ほど。釈尊の足跡を慕い巡拝された柳瀬千代子さんの紀行文です。

一月三十日

四時半起床 五時十五分出発

オールドデリ 朝もやの中、デリーからポパールへむかう。国内線であるが日本人も多く、でもさすがインド人が多い。途中ゴアラの空港にて半分の人が降りる。

太陽が飛行機の窓に夜明けを告げる。紅にもえて朝の光をなげ入れる。七時五分の日の出は、おそいと感じる。ここでも。

先生、朝一、二度下痢をされたとのこと。

急いで抗生物質をのんでいただく。なかなかお体を大切にされていたのに。不機嫌である。あれ程、消毒係の私であったが、「かえってそのことが体を弱くするのだ」と云われれば心しぼむ思いである。やはりインドの雑菌は、私達には強すぎるのか。

昨夜のホテルはすごいものであった。全く立派なものだ。春のシーズンはインドでも結婚式が多いという。若い二人は首に祝福のお金を首かざりのようにぶら下げて、うれしそうである。百人位もいるだろうか。美しく着かざってきらびやかである。

美しく着かざってきらびやかである。



モーリア・シェラトンホテル



## 三昧 (さんまい)

おせちに  
お雑煮、  
甘酒で  
いい気分  
サイコー!!  
三昧  
お正月  
いいよね  
うんうん

あけめ  
「三昧って  
サンスクリット語  
「サマーデー」の  
音字で  
「精神を一つ  
のことに集中して  
乱さない」という  
意味の仏教語  
なんだよ

精神集中!!  
あ、比叡山  
行ったとき  
常行三昧って  
言葉、教えて  
もらった!

常行三昧とは...  
阿弥陀仏の  
まわりを不眠で  
90日間めぐり  
歩き不断念仏  
をおこめる修行

今年  
は  
集中して  
やりとげる  
目標を  
それだけ  
立てよう!

水輪  
水蓮  
西山光  
&  
くまちゃん

MARU

## こな写真あんな写真

今回も別院職員からの別院あれこれ投稿です

### ぎんなん出来たよ!

西山別院名物の「ぎんなん」  
今年も境内の銀杏の木がたくさん  
実らせていただきました。  
味が濃くて美味しいと評判の一品です。



ぎんなんもらったよ!



希望の方にお配り  
していますので  
是非お声かけくださいね。  
(無くなり次第終了です)

つよしさん  
今年もありがとうございます!



辻侃さん  
つよし

団体参拝  
光連寺インド会さま  
令和7年11月4日



### あなたのお便りや写真を お寄せください。

送り先

〒615-8107 京都市西京区川島北裏町29番地  
本願寺西山別院「久遠お便り」係  
e-mail: nishiyamabetsuin@msa.biglobe.ne.jp

投稿には、お名前(ニックネーム可)、ご住所、お電話  
番号をお忘れなく。作品は、必ずご紹介できるとは限  
りません。また、作品のご返却はいたしかねますので、  
あらかじめご了承ください。

本年もようよくおねがいします😊

## 久遠俳壇

皆さんからの  
投稿句をお待ちし  
ています!

4×9=36  
8×9=72  
36+72=108

【投稿規定】 ハガキに三句以内、  
住所・名前(年齢)・俳句は楷書で、  
久遠「俳壇」まで

※他紙誌への二重投稿はお控えください。

除夜の鐘  
今年も暮れる  
四苦八苦(一〇八)  
京都市西京区 T・T

## 「浄土真宗本願寺派 たすけあい運動募金」 のご報告と御礼

令和七年八月に発生した低気圧や前線によ  
る大雨により、熊本県、鹿児島県など各地で  
浸水や土砂崩れなどの人的及び家屋への被害が  
発生し、浄土真宗本願寺派の寺院、門信徒に  
おいても被害が報告されており、被災さ  
れた方々の一日も早い復興を願い、秋季彼岸  
会にてお願いいたしましたところ、お心こも  
る募金一万円が寄せられました。

皆様からの募金は、浄土真宗本願寺派伝道  
本部社会部を通じて、現地で支援活動を行う  
団体等へ送られ、  
被災者支援に充  
当されます。ご  
協力賜り、厚く  
御礼申しあげま  
す。





二〇二六(令和八)年法要日程

元旦会	一月一日(木・祝)	午前七時より
春季彼岸会 (永代経法要)	三月二十日(金・祝)	午前十時より
覚祖会	四月二十二日(水)	速夜法要:午後二時より
	"	初夜法要:時間未定
	四月二十三日(木)	晨朝法要:午前七時より
	"	日中法要:午前十時より
孟蘭盆会(本堂)	八月十四日(金)	午前九時三十分より
"(和合海)	"	午後二時より
秋季彼岸会	九月二十三日(水・祝)	午前十時より
報恩講法要	十月二十二日(木)	速夜法要:午後二時より
	"	初夜法要:時間未定
	十月二十三日(金)	晨朝法要:午前七時より
除夜会	十二月三十一日(木)	日中法要:午前十時より 時間未定

※各法要日程につきましては、予定であり変更することがございますので、最新の法要案内をご確認ください。

二〇二六(令和八)年年回表

年回忌	亡くなられた年
一周忌	二〇二五(令和七)年
三回忌	二〇二四(令和六)年
七回忌	二〇二〇(令和二)年
十三回忌	二〇一四(平成二六)年
十七回忌	二〇一〇(平成二二)年
二十五回忌	二〇〇二(平成一四)年
三十三回忌	一九九四(平成六)年
五十回忌	一九七七(昭和五十二)年

この「年回表」と皆さまのお宅にある「過去帳」をご参照の上、年回法要、ご命日のお参りをご希望の方は、あらかじめ当別院までご連絡ください。

電話〇七五・三九二・七九三九

